

四日市市中央緑地 陸上競技場



所在地：三重県四日市市日永東一丁目3番21号
 観覧席延床面積：3,086.33㎡
 トラック：外周400m8レーン、直走路140m9レーン
 フィールド：105m×68m（ラグビー・サッカー兼用）、走幅跳、棒高跳他
 収容人数：10,000人（メインスタンド2,000人、芝生スタンド8,000人）
 所有者：四日市市
 設計施工：衛山信
 電気工事：四日市電機㈱
 改修完成：平成26年2月

S261

四日市市中央緑地公園内にある「四日市市中央緑地陸上競技場」が、
 トップアスリートの育成、競技レベルの向上を目的として、トラック部分の張り替えなどの改修を実施。
 同時にLED投光器によるナイター設備を新設し、日没後も練習ができる環境が整いました。

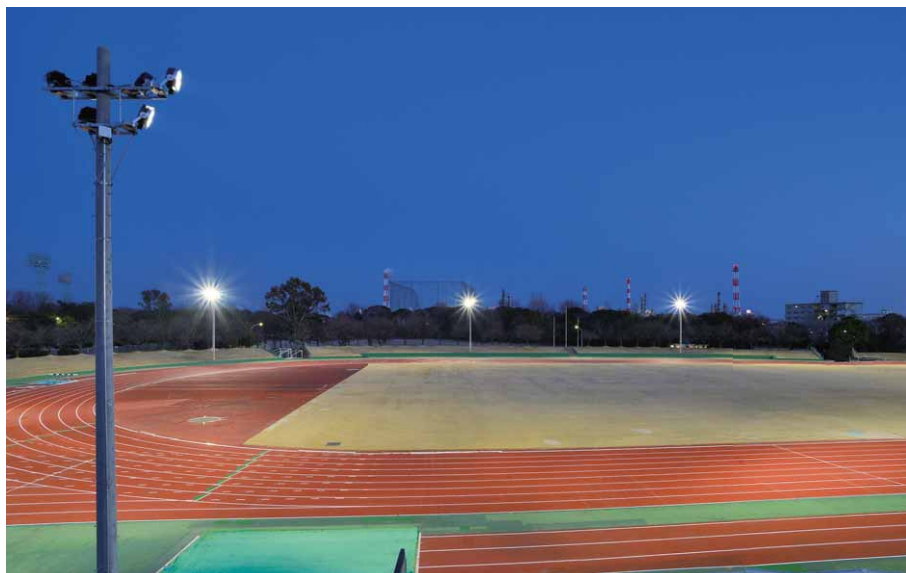
市民の憩いの場として親しまれている
 四日市市中央緑地公園内の陸上競技場
 をリニューアル

四日市市中央緑地は、28.50haの広大な面積を有し、あふれる緑の中に、陸上競技場をはじめ、体育館、野球場、芝生広場、ジョギングコースなどの充実したスポーツ施設を備えています。陸上競技場は400m、8レーンの周回コースと140m、9レーンの直走路を配備し、フィールドではラグビー兼サッカーのほか、走り幅跳び、棒高跳びなど様々な競技が行われています。今般、トップアスリートの育成をはじめ、競技レベルの向上、施設稼働率のアップなどを目的として、日没後も練習できるようにナイター設備としてLED投光器が完備されました。また、2種競技場としてのトラック部分張り替えも同時に改修されました。

HID1kW投光器相当の高出力LED投光器合計42台を、均一に照射するためグラウンド周囲8か所に分散配置

ナイター設備の光源・器具の選定においては、①長寿命によりランプ交換が不要のメンテナンスフリーなもので、②かつ、消費電力およびCO₂が少ないこと、③スムーズに練習が行えるように即時点灯・再点灯可能であること、④虫の誘引を抑制する、などで満足が得られる優れた性能のLED投光器が採用されました。照明柱は17m高を使用し、外周トラックを均一に照射できるようグラウンド周囲の8か所に分散。LED投光器は高出力クラスで消費電力594W、初期照度補正機能搭載でさらなる省エネを実現しています。照明柱1基当たり周回コース用5台×6基、直走路用6台×2基の合計42台を広角形と中角形をバランスよい比率で配置し、広いトラックをムラの少ない配光として練習できる十分な明るさ（トラック内平均照度100ルクス）を確保しています。

ナイターの点灯時間は日没から21時までとし、一般開放は使用料のみで、夜間照明料は徴収されておらず、貸し切りの場合のみ、時間単位で気軽に利用できる夜間照明料金額設定となっています。



スタンド観覧席から直走路コースを照射するHID1kW相当のLED投光器



駐車場側の芝生スタンドからメインスタンド方向を望む



LED投光器5台搭載の照明架台部



芝生広場側の芝生スタンドからメインスタンド方向を望む



LED投光器6台搭載の照明架台部

納入器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋外	LED投光器	LEDS-50401NW-LJ2(広角)	34	LED 消費電力:594W
		LEDS-50401NM-LJ2(中角)	8	LED 消費電力:594W